



人に負けるな、仕事に負けるな
それが俺の宮大工としての信念です

現代の名工
伝統宮師

杉田 大吉さん
(東倉内町)
Daikichi Sugita

YOROZU よろずとーく 78 TALK

国内最高水準にある現役の技能者に与えられる称号「現代の名工」として、神社仏閣造り一筋に活躍してきた宮大工の杉田さん。90歳を迎えた今でも伝統技術を生かそうとする職人魂は変わらない。昨年からは制作中の五重塔のミニチュアも毎日作業場に通り詰めて1年半で完成させた。「五重塔は宮大工の夢。30年前に本物を造る機会があったが、結局施主の都合で実現しなかった。心残りもあって以前からずっと造りたかったんですよ」。完成した高さ220センチの五重塔は実際の工法を忠実に再現している。設計図はすでに杉田さんの頭の中にあつたという。



完成した五重塔を披露する杉田さん

「寸法さえ分かれば設計図がなくても造れます。経験ですかね。でも工程について気に入らない所はまだあります。今回の作品は80点くらいです。人間は常に満点にしたら終わりです」。今は100歳まで生きることが目標と語る杉田さん。「よくここまで生きられたと感じますね。自分の健康な体感謝しています。長生きすることで、これからも宮大工として優れた人材を見守りながら、現代の名工に推薦したいですね」。最後に宮大工を目指すには何が必要かを聞いた。「ある程度の素質は必要にしても一番はやる気。相当の覚悟がなければ、宮大工を一生の仕事にすることは難しいです。俺は人に負けるな、仕事に負けるなを信念に今も造り続けています」

初めて見るものがたくさん！ 親子施設見学会 8月8日(木)・9日(金)



市内在住の親子を対象に、公有施設を見学する親子施設見学会が行われました。市役所や中央消防署、沼田警察署、林業機械化センター、椎坂白沢トンネルを見学した参加者は、各施設での体験活動を通して夏休みの思い出をつくりました。



晴れ渡る空と景色を楽しみながら 望郷ライン・センチュリーライド 8月18日(日)

本市と昭和村、川場村、みなかみ町をつなぐ望郷ラインをコースにセンチュリーライドが開催され約1100人が参加しました。参加者はレベルに合わせた距離を選び、参加者同士の交流を深めながら、コース上の風景や競技を楽しみました。



海外への期待を胸に 沼田市中学校国際交流事業壮行会 8月1日(木)

市の国際交流事業として行われたオーストラリアスタディツアーに市内の中学生15人が参加しました。出発前に中央公民館で行われた壮行会では、それぞれ現地での目標や出発前の意気込みを発表。また、現地で行う予定のスピーチと沼田の歌も披露しました。

市ホームページでも、イベント結果などを紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

めまたアクトさんぽ

われら いそいそ サークル 239

ハメルーン (会員数18人)



代表者 高橋秀幸さん
(連絡先 ☎090-1058-0725 豊野さん)

ハメルーンはフットサルを通じて健康的に楽しく体を動かすことを目的に平成19年に発足し、現在18人の会員がいます。練習はハメルーンだけでなく、他チーム(代表萩原さん)も参加していて、気軽に楽しめるサークルです。活動は毎週月曜日の旧利南中学校体育館での練習や市内外の大会への参加です。大会が終わると反省会を兼ねて食事会や飲み会などを行い、メンバー同士の親交を深めています。興味のある人は、ぜひ、ご連絡ください。